

令和2年度第1回図書館協議会(資料送付のみ)
に対する委員意見一覧(概略)

『ビブリオバトル』に関すること

- 1.参加者が少ないのが気になり
- 2.発表者だけでなく参加者全体で意見を述べる機会とする場としてはどうか

『図書館の今後の運営』に関すること

- 1.コロナ問題を受け新生活様式が望まれる中、本図書館の運営、活動の在り方についての方針検討が必要ではないか(協議会も協議の必要あり)
 - ①各種事業における参加者数の制限・ソーシャルディスタンス対策による企画実施方法の在り方
 - ②動画配信による古賀市立図書館からのサービスの必要性
 - ③各種メディアの整理・貸出・返却業務、レファレンスサービスの在り方(減菌・消毒作業、マスク着用、入館時の対応など)
 - ④図書館の利用(開館)時間の検討と工夫
 - ⑤入館者数や新規登録者数の増加は見込まれない状況を是とする
2. 図書館利用者の減少傾向について利用促進を考えていく必要がある
3. 現年度の取り組みは数値目標の設定(前年度比)や成果と課題(総括評価)という形での評価方法で示せないか。
4. 事業の見直し・点検を基に工夫改善が必要ではないか

『事業別、その他の項目』に関すること

- 1.こがめルームの活用枠の拡大(親の幼児への読み聞かせ場所・高齢者等のくつろぎの場など)
- 2.読書活動は地域を含め分散する。ボランティアも学校に集まるのではなく文庫や公民館などに拠点をもち広く読書活動の展開をしてはどうか
- 3.図書館まつりの啓発を広範囲で(コスモス館、クロスパル等のほかの施設)
- 4.レファレンスのカウンターをもっと目立つところに置くことはどうか
- 5.古賀独自の特色を出すこと